

学割証を利用する生徒のみなさんへ

学割証の交付・利用について

学割証の申請については、交付願に保護者の署名・捺印、担任の先生の確認印の他、必要事項を記載のうえ、事務室に提出してください。交付願は事務室にあります。

具体的に旅行の日時・乗車区間を明記してください。使いそうだからあらかじめ〇枚とといった希望には対応できません。

本校に割り当てられた学割証には限りがあります。必要最低限の枚数で済むように往復乗車券・連続乗車券を購入するようにしてください。

学割証はJRの営業キロで100キロを超える区間乗車する際に運賃が2割引になるものです。

*私鉄・バスには利用できません。

*100キロ以下のJR線には利用できません。(例えば 上諏訪～長野 96.2キロ)

学割証での乗車券の購入や、乗車の際には身分証明書(学生証)の提示・携帯が必要です。

参考

片道乗車券=A駅からB駅までの乗車券です。

往復乗車券=A駅とB駅間で「ゆき」と「かえり」を同じルートで利用する場合の乗車券です。

連続乗車券=A駅からB駅で折り返すなどしてC駅までというように、片道または往復とはならない場合の乗車券です。

営業キロが100キロまでの場合と大都市近郊区間内のみをご利用になる場合の乗車券は発売当日のみ有効ですが、101キロ以上の乗車券の有効期間は次のとおりです。

200キロまで	400キロまで	600キロまで	800キロまで	1000キロまで
2日	3日	4日	5日	6日

*1001キロ以上は200キロごとに1日を加えます。

往復乗車券の有効期間は、片道乗車券の2倍です(博多～新下関間に係わる往復乗車券の有効期間は、「ゆき」「かえり」それぞれの合計です)。

その他

学割証は運賃のみが2割引になり、特急料金等は割引になりませんので、学割証の利用が最安とは限りません。JR各社のホームページ等でお得な切符を確認して下さい。

<参考例> (ここで紹介した乗車券等は内容が変更になったり、販売が中止になることもありますので、ご了承ください。)

◎東京方面への旅行の場合

・あずさ回数券

6枚つづりで、年末年始・お盆・GW期間など使用できない日がありますが、新宿まで特急利用の場合、学割利用より格安で旅行ができます。

・中央線東京週末フリー乗車券

2日間乗り降り自由な「東京フリーエリア」への往復には別に特急券を購入すれば特急が利用できます。(フリーエリアの目的地によっては学割より割高になる場合があります。)

土休日の連続する2日間(利用可能日はJRのホームページ等で確認してください。)

利用日の前日までに購入してください。

◎長野方面の旅行

信州往復きっぷ(2日間有効 設定区間外の場合はそこまでの乗車券を別に購入してください。)や**信州ワンデーパス**(フリーエリア内乗り放題)がお得です。

なお上諏訪・長野間は100キロ以下なので学割は利用できません。